

2024年3月22日（金）

昼間部合格者説明会を行いました

3月22日（金）に、昼間部合格者説明会を行いました。1年次・教務・生徒指導・進路指導・保健厚生から、それぞれ、入学前に合格者やその保護者に伝えたいことを説明しました。その後は時間割作成ガイダンスを行い、個人別時間割を作成するための受講登録を行いました。

2024年3月21日（木）

後期終業式を行いました

3月21日（木）に、後期終業式を行いました。校長訓話では、準備の重要性についての話がありました。その後の諸連絡では、生徒指導部と保健厚生部から春休み中の過ごし方について注意がありました。また、後期終業式に先立ち、賞状伝達式が行われ、検定合格者やコンクール入賞者、1ヶ年皆勤賞の生徒などが表彰されました。

【校長訓話】

「準備を怠らない」ことは重要なことであり、歴史上の人物やトップアスリートは、準備を非常に重要視してきました。たとえば、アメリカ第16代大統領エイブラハム・リンカーンは「木を切るのに8時間をもらえるなら、私は最初の6時間を、斧を研ぐことに費やす。」と言ったとされています。また、そのリンカーンは「できる！それをやる！と決意せよ。やり方はその後考えよ。」という言葉を残したともされています。みなさんも、できる！やる！という強い決意で、物事に臨んでほしいと思います。

【生徒指導部より】

同じ時間働くのに収入に違いがあるのはなぜでしょう。その要因の一つは、希少価値です。機能や品質で差別化しづらい現代において、人々が重きを置くようになったのは「人」、つまり「〇〇さんが作ったものだから」「〇〇さんに会いたいから」という思いです。自分の希少価値を高める方法の一つに、時間を投資することが挙げられます。ある分野に1万時間を費やせば、100人に1人の人材になれるそうです。春休みはたくさんの時間があります。ぜひ有意義な時間の使い方をしてください。

【保健厚生部より】

- ①麻しん（はしか）が流行しています。麻しんはインフルエンザや新型コロナウイルス感染症よりも感染力が高く、今ごろから初夏にかけてが流行期になります。自分が免疫があるか（かかったことがある・予防接種を2回受けた）を確認してください。また、麻しんの初期症状はかぜと同様のため、かぜ症状があれば医療機関を受診するようにしてください。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の対策（手洗い・マスク・換気）も、引き続き行うようにしてください。
- ②健康診断の結果、受診のすすめをもらって、まだ受診していない人は、春休みを使って受診するよ

うにしてください。



2024年3月15日（金）

卒業生による進路体験発表会を行いました

3月15日（金）5・6校時に、卒業生による進路体験発表会を行いました。先日本校昼間部を卒業した卒業生11人が来校し、進路先や自分の進路活動について紹介しました。生徒たちは、4年制大学・専門学校への進学や就職を決めた卒業生の実体験を聞きました。



2024年3月14日（木）

主権者教育を行いました

3月14日（木）5・6校時に、主権者教育を行いました。元群馬県議会議員の中村紀雄先生を講師にお迎えし、「やさしい憲法の話」と題して講演をしていただきました。



2024年3月12日 (火)

外部講師による特別授業を実施しました （「科学と人間生活」）

3月12日（火）3・4校時の「科学と人間生活」は、自衛隊前橋地方協力本部所長である土屋章先生を講師にお迎えし、「ぐんまの防災」と題して講義をしていただきました。



2024年3月6日 (水)

面接練習を実施しました（2年次）

3月6日（水）5・6校時に、2年次を対象とした面接練習を実施しました。前半は全体指導として、デモンストレーションを見たり、基本所作（お辞儀や椅子の座り方）の練習をしたりしました。後半はグループに分かれ、入退室の個別練習や面接用ワークシートの作成を行いました。

2024年3月1日（金）

卒業証書授与式を挙りました

3月1日（金）午前、第31回卒業証書授与式を挙りました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことを受けて、4年ぶりに3パート（定時制昼間部・夜間部、通信制）合同で、来賓の方々にもお越しただいて実施しました。卒業式は、厳かな雰囲気の中で行われ、昼間部からは50人の卒業生が学び舎を巣立ちました。

※「昼間部>学校行事>3月卒業式」により詳しい記事を載せていますので、あわせてご覧ください。

